

『力強い女性消防士を目指して』

寝屋川消防署 警備課本署 消防担当 消防士 ^{おおひら} ^{めいこ} 大平 芽依子(23)

《業務内容》

私が勤務している消防担当では、火災現場にいち早く駆け付け、消火活動や要救助者の救出を行います。また、火災だけではなく、救急隊とともに出動し、傷病者の救命率を向上させるために救急隊と連携して救命処置を行うこともあります。消防担当は、さまざまな災害に出動するため、いち早く出動態勢がとれるように出動訓練を行ったり、現場対応力を高めるために現場を想定した訓練など、日々訓練に励んでいます。

災害出動や訓練以外の業務では、共同住宅や各事業所に行き、消火器などの消防用設備等の維持管理状況を確認する立入検査や、マンションや保育園へ行き、避難訓練や消火訓練を指導するなど、市民の方々と接することも沢山あります。

災害現場での活動以外にも、さまざまな業務を経験できるところが消防担当の特徴です。



《仕事に対するやりがい》

私は、高校生の時に小学生と車の交通事故に遭遇し、何も出来なくて不安な気持ちで救急車を待っていました。その後、到着した救急隊の方達が冷静、迅速に活動している姿を見て憧れ、私も助けを待っている人のもとへ向かい、人の命を救う救急隊になりたいと思い、救急救命士の資格を取得し、消防士を目指しました。

災害で特に印象に残っているのが大阪府北部地震です。勤務中であつたのですが、初めての経験で、その時感じた緊迫感などを今でも鮮明に覚えています。24時間勤務をする中で、



いつ災害が発生するか分からない緊張感と危険が伴う仕事ですが、人の命を救う、守ることが出来るやりがいのある仕事だと思います。

女性消防士は毎年増えていますが、市民の方に「女性消防士っているんや」と驚きの声をかけられることも多くあり、女性消防士が認知されていないのが現状です。女性でも市民の方に頼ってもらえるように、力強い女性消防士を目指して日々努力しています。